


第8編 だいがくとうにゅうがくじゅんび 大学等入学準備のために



だいがくとうにゅうがくじゅんび  
大学等入学準備のために

第8編

こうとうきょういく しゅうがく し えんしんせい ど  
**高等教育の修学支援新制度**

		授業料・入学金減免		独立行政法人日本学生支援機構奨学金【給付】	
ない 内	よう 容	意欲と能力があるにも関わらず経済的理由により進学が極めて困難な学生・生徒に対して、大学等への進学を後押しすることを目的として、授業料及び入学金の減免と、原則返還の必要のない給付奨学金の支給を行います。			
たい 対	しょう 象	しゃ 者	<p>住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯、多子世帯（扶養される子どもが3人以上の世帯）の学生</p> <p>〔予約採用〕                      大学（学部）、短期大学、専修学校（専門課程）へ進学を希望されている高等学校3年生、または初めて高等学校等を卒業した年度の末日から申込みを行う日までの期間が2年以内の方で、学校の推薦を受けられた方のうち、日本学生支援機構の選考により採用された方。</p> <p>〔在学採用〕                      高等学校等を初めて卒業（修了）した日の属する年度の翌年度の末日から大学等へ入学した日までの期間が2年以内の方。</p> <p>※選考基準                      家計：住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯、多子世帯（扶養される子どもが3人以上の世帯）の学生であること。                      学力：申込み時点で以下のいずれかに該当すること。                      （1）高等学校等における評定平均値が3.5以上であること。                      （2）学ぶ意欲のある学生であること。</p>		
げん 減	めん 免	きゅう 給	ふ 付	がく 額	
				授業料減免 上限額（年額）	入学金減免 上限額
大学	国公立	535,800 円	282,000 円	奨学金給付上限額（月額）	
				自宅	29,200 円
	自宅外	66,700 円			
	私立	700,000 円	260,000 円	自宅	38,300 円
				自宅外	75,800 円
	短期大学	国公立	390,000 円	169,200 円	自宅
自宅外					66,700 円
私立	620,000 円	250,000 円	自宅	38,300 円	
			自宅外	75,800 円	
専門学校	国公立	166,800 円	70,000 円	自宅	29,200 円
				自宅外	66,700 円
	私立	590,000 円	160,000 円	自宅	38,300 円
				自宅外	75,800 円
<p>※【授業料・入学金減免について】                      住民税非課税世帯及び多子世帯の場合は上記の金額、住民税非課税世帯に準ずる世帯の場合は上記の2/3または1/3の金額になります。世帯年収600万円程度までの私立学校理工農系の学校に通う学生の場合、人文社会学系等との差額に着目して授業料等減免が行われます。</p> <p>※【奨学金の給付について】                      住民税非課税世帯の場合は上記の金額、住民税非課税世帯に準ずる世帯の場合は上記の2/3または1/3の金額になります。また、世帯年収600万円程度までの多子世帯の場合は上記の1/4の金額になります。</p> <p>※生活保護世帯で自宅から通学する人及び児童養護施設等から通学する人の奨学金給付額は、国公立は33,300円、私立は42,500円になります。</p>					

【通信教育課程】					
		授業料減免 上限額（年額）	入学金減免 上限額	奨学金給付上限額（年額）	
大学 短期大学 専門学校	私立	130,000 円	30,000 円	自宅	51,000 円
				自宅外	
				自宅	
				自宅外	
申し込み時期	大学等に入学前もしくは入学後に学校が設定した期間 学校によって異なりますので、各学校にご確認ください。		予約採用（進学前申込）：高等学校3年生の4～7月頃		
減免支給時期	学校に減免の申込みを行い、学校からの減免認定結果の通知があった後 学校によって異なりますので、各学校にご確認ください。		予約採用（進学前申込）：進学後に行う所定の手続き完了後		
申し込み手続き	インターネットを利用した申込み（スカラネット）または各大学等において定められた認定申請書を用いた申込みとなります。		インターネットを利用した申込み（スカラネット）となります。 必要書類を学校に提出し、申込みに必要な識別番号をもらった後、申込入力をしてください。 ※申込入力後、本人と生計維持者のマイナンバーの提出が必要です。		
問い合わせ先	進学予定の（在学する）大学等		在学されている高等学校又は専修学校（高等課程）等		
備考			<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 進学先の学校が、国又は地方公共団体から一定の要件を満たすことの確認を受けている必要があります。</li> <li>▶ 進学先の学校でも手続きが必要です。手続きをされなかった場合は奨学金が支給されませんので注意してください。</li> <li>▶ 給付奨学金と貸与奨学金をあわせて利用することもできますが、給付奨学金と貸与奨学金のうち第一種（無利子）奨学金をあわせて利用する場合、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。</li> <li>▶ 下の二次元コードから、「進学したらどれくらいお金が必要になるのか」「どの奨学金の対象になるのか」「給付や貸し付けの額はどの程度になるのか」等を簡単に調べることができる「進学資金シミュレーター」を利用できます。 </li> <li>▶ 最新の情報については下記ホームページを御確認ください。</li> </ul>		

<p>さん 参</p> <p>こう 考</p>	<p>▶文部科学省ホームページ&lt;高等教育の修学支援新制度&gt; URL : <a href="https://www.mext.go.jp/kyufu/">https://www.mext.go.jp/kyufu/</a></p> <p>▶日本学生支援機構ホームページ給付奨学金（返還不要） URL : <a href="https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html">https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html</a></p>	 
---------------------------------	---	---

## 大学等入学準備のために

せいかつ ほ ご ほう      しんがく      しゅうしよくじゅん び きゅう ふ きん      し きゅう  
**生活保護法による「進学・就職準備給付金」【支給】**

ない 内 容	生活保護を受給されている世帯のお子さんが、大学等（特定教育訓練施設）に進学又は就職する際の新生活立ち上げの費用を支給します。
たい 対 象 者	<p>生活保護を受給されている世帯の18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にあるお子さん（その他やむを得ない事由が認められる方含む。）で特定教育訓練施設に進学される方もしくは、安定した職業に就くこと等により生活保護を必要としなくなる方</p> <p>※特定教育訓練施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①大学（短期大学を含む）</li> <li>②専修学校（専門課程に限る）</li> <li>③職業能力開発総合大学校の総合課程、職業能力開発大学校及び職業能力開発短期大学校の専門課程</li> <li>④水産大学校</li> <li>⑤海上技術短期大学校及び海技大学校</li> <li>⑥国立看護大学校</li> <li>⑦専修学校（一般課程に限る。）及び各種学校のうち、福祉事務所が（収入等により自立を助長できる見込みがあると）認めるもの</li> </ul>
し 支 給 額	転居しない場合：10万円 転居する場合：30万円
しん 申 請 手 続	申請書に必要事項を記入し、所定の書類を添付して、お住まいの地域の福祉事務所に提出してください。
と 問 い 合 せ 先	くわしくは、お住まいの地域の福祉事務所（P. 4）にお問い合わせください。
び 備 考	

※表中の金額は令和8年3月現在のもので、変更となる場合があります。

せいかつふくし し きんかじつけきん きょういくし えん し きん むりしかしつけ  
**生活福祉資金貸付金 「教育支援資金」 【無利子貸付】**

<p>ない よう 内 容 し きん しゅるい (資金の種類)</p>	<p>1 教育支援費：低所得世帯のお子さんが、大学等に就学するために必要な費用を、他の「公的な教育支援貸与（貸付）制度※1」の借入ができるまでの「つなぎ資金※2」として、お貸しします。</p> <p>※1 「公的な教育支援貸与制度」とは、次の①、②の制度です。</p> <p>① 母子父子寡婦福祉資金貸付金（P.86～87）</p> <p>② 独立行政法人日本学生支援機構奨学金（給付・無利子貸与）（P.81～83、P.88～90）</p> <p>※2 「つなぎ資金」とは</p> <p>※1の①、②については貸付が4月以降になることがあり、納入しなければならない時期に必要なお金が準備できない場合があります。</p> <p>教育支援費は、①、②のいずれかの制度を申し込まれることを条件に、それらの借り入れができるまでの間、「つなぎ資金」として、一時的にお貸しするものです。</p> <p><b>【①、②の貸付を受けられた場合】</b> 原則として、入学年の12月に一括償還（返済）していただきます。</p> <p><b>【①、②の貸付を受けられなかった場合】</b> 「つなぎ資金」ではなく、継続してお貸しします。なお、②の貸付のみでは、学費納入が不足する場合、上乘せの貸付ができる場合があります。（要相談）</p> <p>2 就学支度費：大学、短期大学、専門学校（専門課程）への入学に際し、必要な費用をお貸しします。</p>																									
<p>たい しょう しゃ 対 象 者</p>	<p>低所得世帯（生活保護基準の1.8倍以内の所得水準の世帯）のお子さんで、大学、短期大学、専修学校（専門課程）に就学される方</p>																									
<p>かし つけ きん がく 貸 付 金 額</p>	<p>1 教育支援費：6か月を上限として、月単位でお貸しします。 単位：円</p> <table border="1" data-bbox="422 1220 1372 1478"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">大学種別</th> <th colspan="2">通学形態</th> </tr> <tr> <th colspan="2">貸付限度額（月額）</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>自宅通学</th> <th>自宅外通学</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">大学</td> <td>国公立</td> <td>45,000</td> <td>51,000</td> </tr> <tr> <td>私 立</td> <td>54,000</td> <td>64,000</td> </tr> <tr> <td>短期大学</td> <td>国公立</td> <td>45,000</td> <td>51,000</td> </tr> <tr> <td>専修学校（専門課程）</td> <td>私 立</td> <td>53,000</td> <td>60,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>特に必要と認められる場合、上記貸付限度額×1.5倍を上限とした特別分の貸付があります。</p> <p>2 就学支度費：学校種別等を問わず 500,000円以内</p>	大学種別		通学形態		貸付限度額（月額）				自宅通学	自宅外通学	大学	国公立	45,000	51,000	私 立	54,000	64,000	短期大学	国公立	45,000	51,000	専修学校（専門課程）	私 立	53,000	60,000
大学種別				通学形態																						
		貸付限度額（月額）																								
		自宅通学	自宅外通学																							
大学	国公立	45,000	51,000																							
	私 立	54,000	64,000																							
短期大学	国公立	45,000	51,000																							
専修学校（専門課程）	私 立	53,000	60,000																							
<p>しんせい そうだん 申 請 (相 談) じ 時 期</p>	<p>※志望校を決定され、入学パンフレット等で入学にかかる必要経費が確認できた時点（高校3年生の秋頃から）で、お住まいの地域の社会福祉協議会（P.5）にご相談ください。</p>																									
<p>へん さい き かん 返 済 期 間</p>	<p>1 教育支援費：「つなぎ資金」は、原則として、入学年の12月に一括償還（返済）、それ以外は、卒業後3ヶ月以内の据置期間後、貸付期間の3倍以内（特別分は4倍以内（ただし最長は20年とする。))(P.69と同様)</p> <p>2 就学支度費：卒業後3ヶ月以内の据置期間後、8年以内</p>																									
<p>と あわ さき 問 い 合 せ 先</p>	<p>くわしくは、お住まいの地域の社会福祉協議会（P. 5）にお問い合わせください。</p>																									
<p>び 考 備 考</p>																										

## 大学等入学準備のために

 ほしふしかふふくししきんかじつけきん しゅうがくしきん しゅうがくしたくしきん むりしかしつけ  
 母子父子寡婦福祉資金貸付金 「修学資金」 「就学支度資金」 【無利子貸付】

ない 内 容	母子家庭や父子家庭のお子さんが、大学等に修学される場合に必要の費用（入学金、授業料、書籍代、交通費等）をお貸しします。																																																																																																																						
たい 対 象 者	京都府内（京都市を除く。）に居住されている母子家庭の母や父子家庭の父で、来年度、大学、短期大学、専修学校（専門課程又は一般課程）に進学される予定のお子さんを扶養されている方 <b>▶同種の資金の貸与を受ける場合は、この制度を受けられません。</b> 同種の資金については備考欄をご覧ください。 <b>▶令和2年4月から開始された高等教育の修学支援新制度（P.81～83）の支援を受けられる場合、下記の限度額から新制度による支援額を差し引いた額が貸付の限度額となります。</b>																																																																																																																						
かし 貸 付 額	○修学資金 月額限度額 <span style="float: right;">単位：円</span> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: left;">学校等種別</th> <th style="text-align: center;">学年別</th> <th style="text-align: center;">1年</th> <th style="text-align: center;">2年</th> <th style="text-align: center;">3年</th> <th style="text-align: center;">4年</th> <th style="text-align: center;">5年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">専修学校(専門課程)</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">国公立</td> <td>自宅通学</td> <td style="text-align: right;">67,500</td> <td style="text-align: right;">67,500</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自宅外通学</td> <td style="text-align: right;">78,000</td> <td style="text-align: right;">78,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">私 立</td> <td>自宅通学</td> <td style="text-align: right;">89,000</td> <td style="text-align: right;">89,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自宅外通学</td> <td style="text-align: right;">126,500</td> <td style="text-align: right;">126,500</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">短期大学</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">国公立</td> <td>自宅通学</td> <td style="text-align: right;">67,500</td> <td style="text-align: right;">67,500</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自宅外通学</td> <td style="text-align: right;">96,500</td> <td style="text-align: right;">96,500</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">私 立</td> <td>自宅通学</td> <td style="text-align: right;">93,500</td> <td style="text-align: right;">93,500</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自宅外通学</td> <td style="text-align: right;">131,000</td> <td style="text-align: right;">131,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">大学</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">国公立</td> <td>自宅通学</td> <td style="text-align: right;">71,000</td> <td style="text-align: right;">71,000</td> <td style="text-align: right;">71,000</td> <td style="text-align: right;">71,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自宅外通学</td> <td style="text-align: right;">108,500</td> <td style="text-align: right;">108,500</td> <td style="text-align: right;">108,500</td> <td style="text-align: right;">108,500</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">私 立</td> <td>自宅通学</td> <td style="text-align: right;">108,500</td> <td style="text-align: right;">108,500</td> <td style="text-align: right;">108,500</td> <td style="text-align: right;">108,500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自宅外通学</td> <td style="text-align: right;">146,000</td> <td style="text-align: right;">146,000</td> <td style="text-align: right;">146,000</td> <td style="text-align: right;">146,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">専修学校(一般課程)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">学校種別・通学形態を問わず</td> <td style="text-align: right;">54,000</td> <td style="text-align: right;">54,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">大学院</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">修士課程</td> <td style="text-align: right;">132,000</td> <td style="text-align: right;">132,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">博士課程</td> <td style="text-align: right;">183,000</td> <td style="text-align: right;">183,000</td> <td style="text-align: right;">183,000</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							学校等種別		学年別	1年	2年	3年	4年	5年	専修学校(専門課程)	国公立	自宅通学	67,500	67,500				自宅外通学	78,000	78,000				私 立	自宅通学	89,000	89,000				自宅外通学	126,500	126,500				短期大学	国公立	自宅通学	67,500	67,500				自宅外通学	96,500	96,500				私 立	自宅通学	93,500	93,500				自宅外通学	131,000	131,000				大学	国公立	自宅通学	71,000	71,000	71,000	71,000		自宅外通学	108,500	108,500	108,500	108,500		私 立	自宅通学	108,500	108,500	108,500	108,500		自宅外通学	146,000	146,000	146,000	146,000		専修学校(一般課程)	学校種別・通学形態を問わず		54,000	54,000				大学院	修士課程		132,000	132,000				博士課程		183,000	183,000	183,000		
学校等種別		学年別	1年	2年	3年	4年	5年																																																																																																																
専修学校(専門課程)	国公立	自宅通学	67,500	67,500																																																																																																																			
		自宅外通学	78,000	78,000																																																																																																																			
	私 立	自宅通学	89,000	89,000																																																																																																																			
		自宅外通学	126,500	126,500																																																																																																																			
短期大学	国公立	自宅通学	67,500	67,500																																																																																																																			
		自宅外通学	96,500	96,500																																																																																																																			
	私 立	自宅通学	93,500	93,500																																																																																																																			
		自宅外通学	131,000	131,000																																																																																																																			
大学	国公立	自宅通学	71,000	71,000	71,000	71,000																																																																																																																	
		自宅外通学	108,500	108,500	108,500	108,500																																																																																																																	
	私 立	自宅通学	108,500	108,500	108,500	108,500																																																																																																																	
		自宅外通学	146,000	146,000	146,000	146,000																																																																																																																	
専修学校(一般課程)	学校種別・通学形態を問わず		54,000	54,000																																																																																																																			
大学院	修士課程		132,000	132,000																																																																																																																			
	博士課程		183,000	183,000	183,000																																																																																																																		
しんせい 申請(相談) じ 時 期	貸付についてのご相談は、進路を検討される時期から受付をします。お早めにお住まいの地域の府保健所にご相談ください。																																																																																																																						
かし 貸 付 時 期	貸付決定後、借用書の提出が確認され次第、口座に振り込みます。																																																																																																																						

<p>しん せい て つづき 申請手続</p>	<p>申請書に必要事項を記入し、次の証明を添付し、お住まいの地域の府保健所に提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①戸籍謄本又は戸籍記載事項証明書</li> <li>②世帯全員の住民票（記載事項に省略のないもの）</li> <li>③印鑑登録証明書</li> <li>④扶養の事実についての証明書</li> <li>⑤所得を証明する書類</li> <li>⑥在学（籍）証明書（修学資金の場合） 合格通知書（就学支度資金の場合）</li> <li>⑦学校案内や学費納入通知・払込通知等必要経費が明らかになるもの</li> <li>⑧所定の誓約書兼同意書</li> </ul> <p>▶申請書は、保健所で配布しています。</p>
<p>と あわ さき 問い合わせ先</p>	<p>くわしくは、お住まいの地域の府保健所（P. 2）にお問い合わせください。</p>
<p>び ころ 備考</p>	<p>同種の資金とは、次の①～②にあげるものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①生活福祉資金貸付金（教育支援資金）貸付（P.69）</li> <li>②独立行政法人日本学生支援機構奨学金 貸与（P.88～90）</li> </ul>

※表中の金額は令和8年3月現在のもので、変更となる場合があります。

どくりつぎょうせいほうじん にほんがくせいしえんきこうしょうがくきん たいよ  
**独立行政法人日本学生支援機構奨学金【貸与】**

<p>ない 内</p> <p>よう 容</p>	<p>経済的理由により修学に困難がある学生・生徒の方に対して、奨学金を貸与（貸付）します。</p> <p>○ 奨学金の種類</p> <p>1 第一種奨学金（無利子）・・・学力基準（高等学校等における評定平均値が3.5以上等）、家計基準等を満たしている方 ※</p> <p>2 第二種奨学金（有利子）・・・学力基準、家計基準（ともに第一種奨学金より緩やか）を満たしている方</p> <p>→ 上記の1又は2の貸与を申し込まれる方のみ対象（入学時の一時金として）</p> <p>3 入学時特別増額貸与奨学金（有利子）・・・日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を利用できない方等</p> <p>※生計維持者の貸与額算定基準額が0円、生活保護受給世帯、児童養護施設等の入所者のいずれかで、将来社会で自立し、及び活躍する目標をもって進学しようとする大学等における学修意欲がある者として学校から推薦されれば学力基準を満たすものとして扱います。</p>																																															
<p>たい 対</p> <p>しょう 象</p> <p>しゃ 者</p>	<p>[予約採用]</p> <p>大学(学部)、短期大学、高等専門学校(4・5年生)、専修学校(専門課程)へ進学を希望されている高等学校等3年生、または高等学校等を卒業後2年以内の方で、学校の推薦を受けられた方のうち、日本学生支援機構の選考により採用された方</p> <p>※進学後も在学採用があります。</p>																																															
<p>たい 貸</p> <p>よ 与</p> <p>がく 額</p>	<p>1 第一種奨学金（無利子）</p> <p>生計維持者の年収が一定額以上の方は、各区分の最も高い貸与月額以外の額からの選択となります（太枠部分）。</p> <table border="1" data-bbox="363 1288 1417 1753"> <thead> <tr> <th rowspan="2">進 学 先</th> <th colspan="2">国・公立</th> <th colspan="2">私立</th> </tr> <tr> <th>自宅通学</th> <th>自宅外通学</th> <th>自宅通学</th> <th>自宅外通学</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">大 学</td> <td rowspan="2">45,000円</td> <td>51,000円</td> <td>54,000円</td> <td>64,000円</td> </tr> <tr> <td>40,000円</td> <td>40,000円</td> <td>50,000円 40,000円</td> </tr> <tr> <td>30,000円</td> <td>30,000円</td> <td>30,000円</td> <td>30,000円</td> </tr> <tr> <td>20,000円</td> <td>20,000円</td> <td>20,000円</td> <td>20,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">短 期 大 学 高等専門学校（4・5年生） 専修学校（専門課程）</td> <td>45,000円</td> <td>51,000円</td> <td>53,000円</td> <td>60,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">30,000円</td> <td>40,000円</td> <td>40,000円</td> <td>50,000円 40,000円</td> </tr> <tr> <td>30,000円</td> <td>30,000円</td> <td>30,000円</td> <td>30,000円</td> </tr> <tr> <td>20,000円</td> <td>20,000円</td> <td>20,000円</td> <td>20,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>▶原則として毎月振り込まれます。</p> <p>2 第二種奨学金（有利子）</p> <table border="1" data-bbox="363 1865 1417 2056"> <thead> <tr> <th rowspan="2">進 学 先</th> <th>貸 与 月 額</th> </tr> <tr> <th>国・公・私立 / 自宅・自宅外通学 共通</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大 学・短期大学 高等専門学校（4・5年生） 専修学校（専門課程）</td> <td>20,000円～120,000円の10,000円単位の中から選択</td> </tr> </tbody> </table> <p>▶原則として毎月振り込まれます。</p>	進 学 先	国・公立		私立		自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学	大 学	45,000円	51,000円	54,000円	64,000円	40,000円	40,000円	50,000円 40,000円	30,000円	30,000円	30,000円	30,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	短 期 大 学 高等専門学校（4・5年生） 専修学校（専門課程）	45,000円	51,000円	53,000円	60,000円	30,000円	40,000円	40,000円	50,000円 40,000円	30,000円	30,000円	30,000円	30,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	進 学 先	貸 与 月 額	国・公・私立 / 自宅・自宅外通学 共通	大 学・短期大学 高等専門学校（4・5年生） 専修学校（専門課程）	20,000円～120,000円の10,000円単位の中から選択
進 学 先	国・公立		私立																																													
	自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学																																												
大 学	45,000円	51,000円	54,000円	64,000円																																												
		40,000円	40,000円	50,000円 40,000円																																												
	30,000円	30,000円	30,000円	30,000円																																												
	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円																																												
短 期 大 学 高等専門学校（4・5年生） 専修学校（専門課程）	45,000円	51,000円	53,000円	60,000円																																												
	30,000円	40,000円	40,000円	50,000円 40,000円																																												
		30,000円	30,000円	30,000円	30,000円																																											
	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円																																												
進 学 先	貸 与 月 額																																															
	国・公・私立 / 自宅・自宅外通学 共通																																															
大 学・短期大学 高等専門学校（4・5年生） 専修学校（専門課程）	20,000円～120,000円の10,000円単位の中から選択																																															

	<p>3 入学時特別増額貸与奨学金</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2" style="width: 30%;">学校種別</th> <th colspan="4" style="text-align: center;">入学時特別増額貸与額</th> </tr> <tr> <th colspan="4" style="text-align: center;">国・公・私立 / 自宅・自宅外通学 共通</th> </tr> <tr> <td>大学 短期大学 高等専門学校（※） 専修学校（専門課程）</td> <td style="text-align: center;">100,000円</td> <td style="text-align: center;">200,000円</td> <td style="text-align: center;">300,000円</td> <td style="text-align: center;">400,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="4" style="text-align: center;">500,000円の中から選択</td> </tr> </table> <p>▶ 第一種奨学金又は第二種奨学金の初回振込時に、併せて振り込まれます。</p> <p>※ 4・5年次編入時及び専攻科入学時のみ 第一種奨学金又は第二種奨学金を申し込まれた方が対象となります。入学時特別増額貸与奨学金のみの申込みはできません。</p>	学校種別	入学時特別増額貸与額				国・公・私立 / 自宅・自宅外通学 共通				大学 短期大学 高等専門学校（※） 専修学校（専門課程）	100,000円	200,000円	300,000円	400,000円		500,000円の中から選択			
学校種別	入学時特別増額貸与額																			
	国・公・私立 / 自宅・自宅外通学 共通																			
大学 短期大学 高等専門学校（※） 専修学校（専門課程）	100,000円	200,000円	300,000円	400,000円																
	500,000円の中から選択																			
<p>申し込み時期 及び 貸与時期</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 25%;">奨学金区分</th> <th style="width: 30%;">申請(募集)時期</th> <th style="width: 30%;">貸与(貸付)時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予約採用 (入学前申込)</td> <td>第一種奨学金 第二種奨学金 入学時特別増額貸与 奨学金</td> <td>高等学校3年生の4～ 7月頃 (詳しい時期は学校に 確認してください)</td> <td>進学後に行う所定の 手続き完了後</td> </tr> </tbody> </table> <p>▶ 原則として毎月振り込まれます。</p>		奨学金区分	申請(募集)時期	貸与(貸付)時期	予約採用 (入学前申込)	第一種奨学金 第二種奨学金 入学時特別増額貸与 奨学金	高等学校3年生の4～ 7月頃 (詳しい時期は学校に 確認してください)	進学後に行う所定の 手続き完了後											
	奨学金区分	申請(募集)時期	貸与(貸付)時期																	
予約採用 (入学前申込)	第一種奨学金 第二種奨学金 入学時特別増額貸与 奨学金	高等学校3年生の4～ 7月頃 (詳しい時期は学校に 確認してください)	進学後に行う所定の 手続き完了後																	
<p>申請手続</p>	<p>インターネットを利用した申込み（スカラネット）となります。 必要書類を学校に提出し、申込みに必要な識別番号をもらった後、申込み入力をしてください。 ※申込入力後、本人と生計維持者のマイナンバーの提出が必要です。</p>																			
<p>保証制度</p>	<p>「人的保証」又は「機関保証」のいずれかを選択してください。</p> <p>①人的保証を選択・・・連帯保証人と保証人各1名必要 ②機関保証を選択・・・保証料を支払うことで連帯保証人や保証人が不要 保証料は毎月振り込まれる奨学金から差し引かれます。</p>																			
<p>返還期間</p>	<p>貸与が終了した翌月から数えて7ヶ月目の月から返還が始まります。（3月卒業の場合、10月より開始） 第一種奨学金は次の①、②から選択した方式で、第二種奨学金は①の方式での返還となります。 （最長20年）</p> <p>①定額返還方式：貸与総額によって返還期間が定まります。 ②所得連動返還方式：前年の所得に連動して返還月額が定まり、返還期間は返還月額によります。（保証制度は機関保証とすることが必須となります。）</p>																			
<p>問い合わせ先</p>	<p>【予約採用】 在学されている高等学校又は専修学校（高等課程） 【在学採用】 在学されている大学、短期大学、専修学校（専門課程）、高等専門学校</p>																			

び  
備

こう  
考

- ▶ 大学院については、別途基準があります。
- ▶ 予約採用をされた方は、進学先の学校でも手続きが必要です。  
手続きをされなかった場合は予約無効となりますので注意してください。
- ▶ 一部の専修学校（専門課程）では、日本学生支援機構の奨学金を取り扱っていない（機構に登録されていない）場合があります。進学を希望する学校にお問い合わせいただくか、日本学生支援機構のホームページでご確認ください。
- ▶ 右の二次元コードから、「進学したらどれくらいお金が必要になるのか」「どの奨学金の対象になるのか」「給付や貸与の額はどの程度になるのか」等を簡単に調べることができる「進学資金シミュレーター」を利用できます。
- ▶ 日本学生支援機構ホームページ貸与奨学金（返還必要）  
URL:<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/index.html>

